

平成26年度上半期

江津市水道事業  
業務状況書

自 平成26年4月 1日

至 平成26年9月30日

江津市水道課

# 水道事業業務状況書

(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、江津市水道事業に関する平成26年度上半期の業務の状況を次のとおり公表します。

## 1. 事業の概況

### (1) 業務に関する事項

前年同期と比べた当期の給水状況は、以下のとおりである。

平均給水戸数は、全体で前年同期の実績と比べて61戸（0.6%）増の9,969戸だった。その主な要因は水道未普及地域解消事業区域内における一部区域での給水開始、一般家庭等住宅の新築件数増加による給水戸数の増加によるものである。

しかし、給水戸数が増加した一方、給水量については前年同期より一般家庭用が6,823m<sup>3</sup>（0.9%）の減、官公署等が6,128m<sup>3</sup>（5.1%）の減となった。

給水量の減少の主な要因は一般家庭における世帯人数の減少及び、年間需要量の中で最も需要が多い夏期（6～8月）における使用量が冷夏により伸びなかったことが主な要因である。

また、官公署等においては、学校施設における使用量の減少が主な要因であり、全体では1.1%の減少となった。

事 項	平成26年度年間予定 A	当期実績 B	予定との対比 B/A	前年同期実績 C	前年同期実績との比較	
					増減 B-C	増減率%
平均給水戸数 (戸)	9,610	9,969	103.7%	9,908	61	0.6
総給水量 (m <sup>3</sup> )	1,968,000	1,005,305	51.1%	1,016,607	△ 11,302	△ 1.1
一日平均給水量 (m <sup>3</sup> )	5,390	5,531	102.6%	5,592	△ 61	△ 1.1

### (2) 工事に関する事項

当期において発注した主な工事は以下のとおりである。（金額は契約額）

平成25年度繰越 県道大田井田江津線配水管支障移転工事	8,001,000 円
平成25年度繰越 本町川河川事業 水道管支障移転工事	3,470,250 円
波子町配水管災害復旧工事	3,346,920 円
有福温泉町配水管災害復旧工事	1,707,480 円
水道未普及地域解消事業 小原地区配水管布設工事	17,982,000 円
水道未普及地域解消事業 新谷地区配水管布設工事	29,808,000 円
自然の家送水ポンプ施設機械設備改修工事	8,100,000 円
市道と木都野津線（西ヶ原橋）配水管支障移転工事	1,944,000 円

## 2. 経理の状況

### (1) 予算の執行状況

#### ① 当期間中の収益的収入の状況

区分	平成26年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業収益	426,425	215,776	50.6	212,110	3,666	1.7
うち給水収益	424,963	215,324	50.7	211,736	3,588	1.7
簡易水道 営業収益	79,135	39,460	49.9	39,862	△ 402	△ 1.0
うち給水収益	78,645	39,394	50.1	39,827	△ 433	△ 1.1
営業外収益	148,106	47,213	31.9	6,054	41,159	679.9
特別利益	0	0	—	0	0	—
計	653,666	302,449	46.3	258,026	44,423	17.2

#### ② 当期間中の収益的支出の状況

区分	平成26年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
営業費用	464,799	197,004	42.4	167,938	29,066	17.3
うち受水費	203,623	84,708	41.6	82,355	2,353	2.9
簡易水道 営業費用	112,155	47,050	42.0	37,852	9,198	24.3
うち受水費	38,497	16,135	41.9	15,687	448	2.9
営業外費用	40,329	18,368	45.5	19,090	△ 723	△ 3.8
簡易水道 営業外費用	13,305	6,645	49.9	6,880	△ 235	△ 3.4
特別損失	115,920	115,919	100.0	0	115,919	—
予備費	2,000	—	—	—	—	—
計	748,508	384,985	51.4	231,760	153,225	66.1

#### ③ 当期間中の資本的収入の状況

区分	平成26年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
国庫補助金	25,512	0	0.0	0	0	—
企業債	14,800	0	0.0	0	0	—
他会計補助金	24,747	0	0.0	0	0	—
他会計出資金	18,500	0	0.0	0	0	—
他会計負担金	6,260	447	7.1	0	447	—
工事負担金	111,630	0	0.0	0	0	—
固定資産 売却代金	0	—	—	0	—	—
計	201,449	447	0.2	0	447	—

#### ④ 当期間中の資本的支出の状況

区分	平成26年度			前年同期 執行額	前年同期との比較	
	9月補正後の予算額	当期執行額	予算対比 %		増減額	増減率 %
建設改良費	269,570	11,317	4.2	12,840	△ 1,523	△ 11.9
企業債償還金	108,189	51,126	47.3	50,182	944	1.9
計	377,759	62,443	16.5	63,022	△ 579	△ 0.9

## (2) 損益計算書 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

単位：円

1. 営業収益				
(1) 給水収益	201,134,628			
(2) 受託工事収益	0			
(3) その他営業収益	452,000	201,586,628		
2. 簡易水道営業収益				
(1) 給水収益	36,806,720			
(2) 受託工事収益	0			
(3) その他営業収益	65,600	36,872,320	238,458,948	
3. 営業費用				
(1) 浄水費	78,433,775			
(2) 配水及び給水費	18,066,169			
(3) 受託工事費	0			
(4) 業務費	7,125,461			
(5) 総係費	13,861,436			
(6) 減価償却費	72,001,571			
(7) 資産減耗費	0			
(8) その他営業費用	0	189,488,412		
4. 簡易水道営業費用				
(1) 簡水費	7,871,462			
(2) 浄水費	14,939,770			
(3) 減価償却費	22,811,175			
(4) 資産減耗費	0			
(5) その他営業費用	0	45,622,407	235,110,819	
営業利益				3,348,129
5. 営業外収益				
(1) 受取利息及び配当金	30,377			
(2) 分担金	2,190,000			
(3) 他会計補助金	0			
(4) 長期前受金戻入	40,107,758			
(5) 賞与等引当金戻入益	3,380,511			
(6) 修繕引当金戻入益	280,800			
(7) 貸倒引当金戻入益	327,000			
(8) 資本費繰入収益	0			
(9) 雑収益	720,337	47,036,783	47,036,783	
6. 営業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	18,364,598			
(2) 雑支出	2,800	18,367,398		
7. 簡易水道営業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	6,644,950			
(2) 雑支出	0	6,644,950	25,012,348	22,024,435
経常利益				25,372,564
8. 特別利益	0	0	0	
9. 特別損失				
(1) その他特別損失	115,918,511	115,918,511	115,918,511	△ 115,918,511
当期純損失				△ 90,545,947

## (3) 貸借対照表 (平成26年9月30日)

単位：円

I 資産の部			
1. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		349,100,242	
イ 建物	247,865,635		
減価償却累計額	<u>△ 119,555,025</u>	128,310,610	
ウ 構築物	6,968,392,942		
減価償却累計額	<u>△ 2,574,931,913</u>	4,393,461,029	
エ 機械及び装置	517,893,650		
減価償却累計額	<u>△ 243,454,811</u>	274,438,839	
オ 車両運搬具	3,526,472		
減価償却累計額	<u>△ 2,554,257</u>	972,215	
カ 工具器具及び備品	11,520,420		
減価償却累計額	<u>△ 10,368,378</u>	1,152,042	
キ 建設仮勘定		256,900,372	
有形固定資産合計		<u>5,404,335,349</u>	
固定資産合計			5,404,335,349
2. 流動資産			
(1) 現金及び預金		376,597,831	
(2) 未収金		35,591,431	
貸倒引当金		<u>4,810,000</u>	30,781,431
(3) 貯蔵品			2,605,494
(4) 前払費用・前払金			23,626,200
(5) その他流動資産			9,408,954
流動資産合計			<u>443,019,910</u>
資産合計			<u><u>5,847,355,259</u></u>
II 負債の部			
3. 固定負債			
(1) 企業債		2,373,365,155	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金		109,083,629	
イ 修繕引当金		<u>11,480,119</u>	
固定負債合計		<u>120,563,748</u>	2,493,928,903
4. 流動負債			
(1) 企業債		57,062,148	
(2) 未払金			0
(3) 引当金			
ア 賞与等引当金		<u>0</u>	0
(4) その他流動負債			18,015,696
流動負債合計		<u>18,015,696</u>	75,077,844
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 国庫補助金	1,067,689,793		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 278,465,112</u>	789,224,681	
イ 県補助金	6,667,930		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 4,155,207</u>	2,512,723	
ウ 他会計補助金	427,432,074		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 138,623,769</u>	288,808,305	
エ 寄附金	1,196,449		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,038,540</u>	157,909	
オ 工事負担金及び 他会計負担金	1,698,794,653		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 765,309,233</u>	933,485,420	
カ 受贈財産評価額	74,295,658		
長期前受金収益化累計額	<u>△ 22,462,390</u>	51,833,268	
長期前受金合計		<u>2,066,022,306</u>	
(2) 建設仮勘定長期前受金			
ア 国庫補助金		82,443,193	
イ 国庫補助金		4,567,955	
イ 他会計補助金		<u>1,775,000</u>	
建設仮勘定長期前受金合計		<u>88,786,148</u>	
繰延収益合計			<u>2,154,808,454</u>
負債合計			<u>4,723,815,201</u>

### Ⅲ 資本の部

#### 5. 資本金

(1) 自己資本金		783,027,021	
資本金合計			783,027,021

#### 6. 剰余金

##### (1) 資本剰余金

ア 国庫補助金	20,810,284		
イ 県補助金	0		
ウ 他会計補助金	0		
エ 寄付金	0		
オ 他会計負担金	0		
カ 受贈財産評価額	1,929,596		
資本剰余金合計		22,739,880	

##### (2) 利益剰余金

ア 前年度繰越利益剰余金	276,381,891		
イ 未処分利益剰余金変動額	131,937,213		
ウ 当期純損失	△ 90,545,947		
利益剰余金合計		317,773,157	
剰余金合計			340,513,037
資本合計			1,123,540,058
負債・資本合計			5,847,355,259

### 3. 平成25年度決算の状況

#### (1) 事業及び経営状況の概況

##### ① 財務活動

平成25年度における企業債の償還額は約1億624万円、建設改良事業の財源として新たに借り入れた企業債等の額は、3,730万円であり、年度末未償還残高は、対前年度比約6,894万円減の24億8,155万3,490円となった。

##### ② 主な投資的活動

平成20年度より開始した「水道未普及地域解消事業」は、二宮町神村・羽代地区及び嘉久志町新谷地区において配水管布設工事を実施し、羽代地区においては配水池を新たに建設した。

また、新規着手地区として跡市町小原地区において配水管布設工事を実施した。そのうち、嘉久志町新谷地区が平成25年11月、二宮町神村地区が平成26年1月にそれぞれ工事が竣工し、給水が開始された。二宮町羽代地区では部分的に工事が完成し、一部で給水が開始された。

また、平成25年8月23日には島根県西部を中心とした豪雨災害が発生し、本市の水道施設にも多大な被害が発生し、とくに中山間地における上水道施設における被害が集中した。災害復旧の主なもの、仮設工事4箇所、本復旧工事が1箇所ですべて災害復旧費の支出総額は2,921万円となった。よって、建設改良費の総額は、平成24年度繰越予算分との合算により、対前年度比8,691万円増の3億228万円となった。

##### ③ 営業活動等

経営成績については、当期純利益が約2,445万420円、経常収支比率が104.70%で対前年度比3.30ポイント減となった。市内人口の減少等が要因となり年度末給水人口が対前年度比1.49%の減少し、未普及施設の給水量が増加したこと等が要因となり、給水収益は対前年度比1.87%増加した。しかし、給水人口地域解消事業による給水区域拡大にもかかわらず、給水収益は対前年度比2.61%減少した。給水人口の減少は依然として続き、今後も収益の主たるものである給水収益が増加する要素はなく、江津市水道事業を取り巻く環境は厳しい状態が続いている。

また、昨年度は8月の豪雨による水道施設への多大な被害で、最大時1,278戸が断水し、すべての断水が解消するまでに3日間を要し、その間他市からの支援により、給水活動を行った。

水道料金の収納に関して、平成23年度から開始したコンビニエンスストアにおける料金収納が3年目となり、年間利用者数は4,691件で、前年度より利用件数が683件増加し、請求件数全体の7.4%、納付書発送件数の約36.9%を占める結果となった。利用率は対前年度比で5.34ポイントの増加となった。しかし、水道料金収納率は対前年度比で2.97ポイント悪化したため収納率の改善には寄与できなかったが、コンビニエンスストア収納の約半数は平日時間外及び休日の利用であり、水道使用者の水道料金支払いについての利便性は高いものとなっている。しかし、今後は収納率が悪化することも懸念されるため、より一層の滞納整理や停水の収納対策に努めていく必要がある。

一方で、有収率(年間総給水量÷年間総配水量)の向上を図るため、引き続き漏水調査を行ったが、本年度の有収率は84.75%で、対前年度比0.83ポイント悪化し、依然として老朽化した配水管の漏水が存在すると考えられるため、今後も漏水調査と計画的な管路の更新が必要である。

また、今後の経営に関して、新地方公営企業会計基準が平成26年4月から地方公営企業法適用団体に適用されるため、会計規程の整備等の移行準備作業を総合的に実施した。さらに、移行作業、予算編成作業及び今後の会計処理手法の確立のための助言と新会計基準適用後の財務分析等の業務を委託し、公認会計士による経営アドバイスによる企業会計全般の事務作業の見直し及び移行のための諸準備を行った。

今後更に、経営の効率化や経費の削減を図り、安定給水及び市民福祉の向上のため経営の健全化に努める必要がある。

#### 業 務 量

事 項	平成25年度	平成24年度	前年度との比較		
			増減	増減率%	
年度末行政区内人口 (人)	22,182	22,511	△ 329	△ 1.46	
計 画 給 水 人 口 (人)	22,360	22,360	0	—	
年 度 末 給 水 戸 数 (戸)	9,565	9,629	△ 64	△ 0.66	
年 度 末 給 水 人 口 (人)	20,702	21,015	△ 313	△ 1.49	
普 及 率 (%)	93.33	93.35	△ 0.02 ポイント	—	
配 水 量	年 間 (m <sup>3</sup> )	2,383,297	2,433,549	△ 50,252	△ 2.06
	一 日 平 均 (m <sup>3</sup> )	6,530	6,667	△ 137	△ 2.05
給 水 量	年 間 (m <sup>3</sup> )	2,019,861	2,082,678	△ 62,817	△ 3.02
	一 日 平 均 (m <sup>3</sup> )	5,534	5,706	△ 172	△ 3.01
一 日 最 大 配 水 量 (m <sup>3</sup> )	7,859	8,305	△ 446	△ 5.37	
有 収 率 (%)	84.75	85.58	△ 0.83 ポイント	—	

(2) 収益的収支予算及び資本的収支予算の決算概要

① 収益的収入

(単位：円)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 収 益	425,305,323	436,096,353	△ 10,791,030	△ 2.5
簡 易 水 道 営 業 収 益	76,741,510	79,095,031	△ 2,353,521	△ 3.0
営 業 外 収 益	66,511,033	61,299,196	5,211,837	8.5
特 別 利 益	0	0	0	—
計	568,557,866	576,490,580	△ 7,932,714	△ 1.4

② 収益的支出

(単位：円)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
営 業 費 用	396,206,772	381,202,317	15,004,455	3.9
簡 易 水 道 営 業 費 用	84,169,784	88,449,445	△ 4,279,661	△ 4.8
営 業 外 費 用	42,726,210	46,796,741	△ 4,070,531	△ 8.7
簡 易 水 道 営 業 外 費 用	13,916,138	14,162,987	△ 246,849	△ 1.7
特 別 損 失	0	0	0	—
計	537,018,904	530,611,490	6,407,414	1.2

③ 資本的収入

(単位：円)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
国 庫 補 助 金	65,745,000	38,956,000	26,789,000	68.8
企 業 債	37,300,000	25,900,000	11,400,000	44.0
他 会 計 補 助 金	51,300,000	18,595,000	32,705,000	175.9
他 会 計 出 資 金	46,500,000	32,400,000	14,100,000	43.5
他 会 計 負 担 金	32,895,523	43,745,250	△ 10,849,727	△ 24.8
工 事 負 担 金	1,878,031	4,059,328	△ 2,181,297	△ 53.7
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	—
計	235,618,554	163,655,578	71,962,976	44.0

④ 資本的支出

(単位：円)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度との比較	
			増減額	増減率%
建 設 改 良 費	302,283,524	215,378,891	86,904,633	40.3
企 業 債 償 還 金	106,241,856	106,641,978	△ 400,122	△ 0.4
他 会 計 補 助 金 返 還 金	0	0	0	—
計	408,525,380	322,020,869	86,504,511	26.9



## (3) 損益計算書 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

単位：円

1. 営業収益				
(1) 給水収益	403,796,504			
(2) 受託工事収益	0			
(3) その他営業収益	<u>1,319,000</u>	<u>405,115,504</u>		
2. 簡易水道営業収益				
(1) 給水収益	72,953,445			
(2) 受託工事収益	0			
(3) その他営業収益	<u>140,400</u>	<u>73,093,845</u>	<u>478,209,349</u>	
3. 営業費用				
(1) 浄水費	188,241,072			
(2) 配水及び給水費	51,659,967			
(3) 受託工事費	0			
(4) 業務費	14,577,203			
(5) 総係費	33,140,838			
(6) 減価償却費	91,335,136			
(7) 資産減耗費	5,203,769			
(8) その他営業費用	<u>0</u>	<u>384,157,985</u>		
4. 簡易水道営業費用				
(1) 簡水費	<u>81,953,945</u>	<u>81,953,945</u>	<u>466,111,930</u>	
営業利益				12,097,419
5. 営業外収益				
(1) 受取利息及び配当金	30,027			
(2) 分担金	7,710,000			
(3) 他会計補助金	55,216,000			
(4) 雑収益	<u>3,139,594</u>	<u>66,095,621</u>	<u>66,095,621</u>	
6. 営業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	37,554,344			
(2) 雑支出	<u>2,272,369</u>	<u>39,826,713</u>		
7. 簡易水道営業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	13,764,470			
(2) 雑支出	<u>151,437</u>	<u>13,915,907</u>	<u>53,742,620</u>	<u>12,353,001</u>
経常利益				24,450,420
8. 特別利益	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	
9. 特別損失	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
純利益				24,450,420
前年度繰越利益剰余金				251,931,471
当年度未処分利益剰余金				<u>276,381,891</u>

## (4) 貸借対照表 (平成26年3月31日)

単位：円

I 資産の部			
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
ア 土地		349,100,242	
イ 建物	247,865,635		
減価償却累計額	<u>107,384,130</u>	140,481,505	
ウ 構築物	6,968,392,942		
減価償却累計額	<u>1,525,233,065</u>	5,443,159,877	
エ 機械及び装置	516,539,650		
減価償却累計額	<u>172,599,619</u>	343,940,031	
オ 車両運搬具	3,526,472		
減価償却累計額	<u>2,507,341</u>	1,019,131	
カ 工具器具及び備品	11,520,420		
減価償却累計額	<u>10,318,203</u>	1,202,217	
キ 建設仮勘定		243,740,853	
有形固定資産合計		<u>6,522,643,856</u>	
固定資産合計			6,522,643,856
2. 流動資産			
(1)現金及び預金		442,158,171	
(2)未収金		65,126,829	
(3)貯蔵品		2,721,994	
(4)前払費用・前払金		0	
(5)その他流動資産		200,000	
流動資産合計		<u>700,006,994</u>	510,206,994
資産合計			<u>7,032,850,850</u>
II 負債の部			
3. 固定負債			
(1)退職給与引当金		1,682,629	
(2)修繕引当金		11,760,919	
固定負債合計		<u>13,443,548</u>	13,443,548
4. 流動負債			
(1)一時借入金		0	
(2)未払金		95,453,985	
(3)預り金		800,000	
(4)その他流動負債		200,000	
流動負債合計		<u>96,453,985</u>	96,453,985
負債合計			<u>109,897,533</u>
III 資本の部			
5. 資本金			
(1)自己資本金		783,027,021	
(2)借入資本金		2,481,553,490	
資本金合計		<u>3,264,580,511</u>	3,264,580,511
6. 剰余金			
(1)資本剰余金			
ア 国庫補助金	1,156,692,581		
イ 県補助金	14,220,154		
ウ 他会計補助金	407,092,267		
エ 寄付金	1,534,334		
オ 他会計負担金	1,722,904,939		
工事負担金			
カ 受贈財産評価額	<u>82,746,640</u>		
資本剰余金合計		3,385,190,915	
(2)利益剰余金		276,381,891	
剰余金合計		<u>3,661,572,806</u>	3,661,572,806
資本合計			<u>6,926,153,317</u>
負債・資本合計			<u>7,036,050,850</u>